

以下は英文法全ての基本であり、暗記すべき項目である。

英文法は品詞と文型の相互作用によって成り立っている。文型によって、動詞の後に続く品詞が決まり、動詞の後の品詞によって、文型が決まる。

## 品詞

名詞、代名詞、動詞、助動詞、形容詞、副詞、冠詞、前置詞、接続詞、間投詞(oh,ah,...)の10種類

### 名詞の働き

- 主語  
I am kicking a ball.
- 動詞の目的語  
I am kicking a **ball**.
- 前置詞の目的語  
I go to school by **bus**.
- 補語  
I am **Tom**.
- 同格  
My friend **John** is a web designer.
- 副詞的目的格  
I played the piano **yesterday**.

最後の2個は例外的

### 形容詞の働き

- 名詞修飾(直接修飾)  
He gave her **beautiful** flowers.
- 補語(間接修飾)  
The flowers are **beautiful**.

### 副詞の働き

名詞以外の、形容詞、副詞、動詞、文を修飾

He spoke **very slowly**.

veryはslowly、slowlyはspokeを修飾

### 前置詞の働き

前置詞+名詞で、形容詞句または副詞句となる。

The coat **on** the chair is mine.(形容詞句)

He put the book **on** the table.(副詞句)

### 接続詞

等位接続詞(and,but,...)と従属接続詞(if,because,...)があり、語と語、句と句、節と節など同様のものを結びつける。

## 主語 S

**名詞のみ**が主語になれば、文の主語(構造上の主語)と準動詞で重要な意味上の主語の2種類がある。

## 目的語 O

**名詞のみ**がなれる。

## 補語 C

名詞と形容詞がなれる。 \*\*動詞の助けを借りて間接的に、 \*\*主語や目的語の情報を補う語である。その際に、**主語S = 補語C**または、**目的語O = 補語C**の関係が成り立つ。対して、目的語ではそれらの関係は成り立たない。

例えば、同じ「beautiful」でも「He gave her **beautiful** flowers.」の「beautiful」は「flowers」を直接修飾しているため、名詞修飾の働きを持つ。

対して、「The flowers are **beautiful**.」の「beautiful」はbe動詞を介して「flowers」を間接的に修飾して補語となっている。その際に、「flowers = beautiful」の関係が成り立っている。

## 文型

文型は動詞とその後に続く語によって決まるため、主語が省略された命令形などでも文型は用いることができる。

### 1. SV

- The girl smild shyly.
- There is a tree in the yard.(主語はtree)

### 2. SVC

- He is famous.(he = famous)
- He became a doctor.(he = doctor)
- Meg looks happy. be動詞を使った文だけでなく、be動詞に置き換えても文が成立する文も第2文型である。

### 3. SVO

- He bought a new watch yesterday.(he ≠ watch)

### 4. SVOO

- to型
  - He gave Sally a ring.(sally ≠ ring)  
→ He gave a ring to Sally.
- for型(buy,make,cook,get,leave 覚える)
  - He bought Sally a ring.(sally ≠ ring)  
→ He bought a ring for Sally.

### 5. SVOO

- We call our dog Elmo.(dog = Elmo)  
「Our dog is Elmo」と言う文が作れる。
- She painted the wall brown.(wall = brown)  
「The wall is brown」と言う文が作れる。

## 受動態

受動態の文は元の文(能動態の文)の目的語を主語にした文である。そのため、受動態には3, 4, 5文型の文しか受動態の文にできない。

## 準動詞

動詞が形を変えた、不定詞、動名詞、分詞の3つを準動詞といい、文の主語にはなれないが、名詞、形容詞、副詞の働きを持つ。

	不定詞	動名詞	分詞
名詞	○	○	×
形容詞	○	×	○
副詞	○	×	○(分詞構文)

### 原型を用いる場所

- toの後
- doと助動詞の後
- 命令文
- make,have,letなどの補語(原型不定詞)
- suggest,demand,necessaryのthat節中の動詞(仮定法現在)

### ingを用いる場所

- 進行形
- 動名詞
- 現代分詞形容詞用法
- 分詞構文

### 後の2個は準動詞

### edを用いる場所

- 受身
- 完了
- 過去分詞形容詞用法
- 分詞構文

### 後の2個は準動詞